



# 南十字星



## 2023年度 第7号

令和5年11月29日

クイーンズランド補習授業校

ゴールドコースト校

校長 直塚 裕典

E-mail: jschoolgc@jsgc.org.au

**充実した3学期から新年、そして4学期に向けて更なる成長を！**



早いものであっという間に一年が過ぎようとしています。2023年（令和5年）はどのような年でしたか。この一年を振り返り、次の年に期待を膨らませましょう。今年度は、新型コロナウイルスの影響が嘘のように何の心配もなく、合同運動会や補習校祭りなどの学校行事が普通に開催でき、子ども達の笑顔や頑張りを見ることができました。保護者の皆様のご協力の賜物だと思います。

さて、学校行事や学習面で充実した3学期も12月2日で終わりを迎えます。来年の4学期も子ども達が大きな夢に向かって邁進できるように教員と保護者の皆様とこれまで以上に協力体制のもと、スタート出来ればと思います。

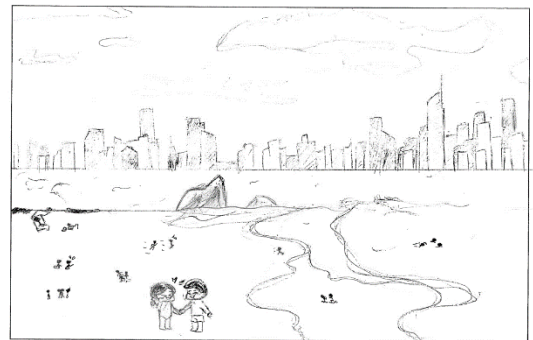
それでは、これから長いホリデーに入りますが、「この夏休みに夢への一歩を！」を是非手伝ってください。この長い夏休みにしかできない体験をして、4学期に一回り成長した子ども達に会えることを楽しみにしています。

### 今年の文集表紙絵「あおぞら」

今年の文集表紙絵には、応募作品30点の中から、中1のキャンベル きあら さんの作品が選ばれました。あおぞらのもとで、友達と楽しく夢を膨らませる情景が微笑ましく感じます。「あおぞら」に対する思いは一人一人違うと思いますが、日々を大切に生きることが大切だと感じます。おめでとうございます。

みなさん、文集の完成を楽しみにしてください！

おめでとう



### 入学説明会・授業見学 ありがとうございました！

11月18日に、「入学説明会」・「授業見学」を実施しました。今年の入学説明会では、幼稚部に20名、小学部に13名の新入学希望がありました。

まず全校朝会を見学し、その後幼稚部や小学1年生の授業の様子を見ていただきました。みなさんが熱心に参観され、説明会後に早速申し込みをされた方もいらっしゃいました。現在、児童生徒数が260名になり、活気がある補習校になっています。補習校の伝統である、中学3年生がリーダーシップを発揮しています。そして、みなさんの期待に応えられるように努めなければならないと考えています。今後ともご支援・ご協力をお願い申し上げます。



## ～楽しかった理科・生活科の学習日、そしてお友達とのランチ～

今年度2回目となる生活科・理科の学習を11月18日に実施しました。学級日誌にも、「とても楽しかった」「観察が面白かった」「ランチがすごくおいしかった」などの感想が書かれていました。

各クラス、子ども達が楽しんで学んでいました。理科の楽しさは、自分で作ったり、実験したりして、「なるほど」と気付くことではないでしょうか。学びたくなるような学習は素敵だと思います。

### 《生活科・理科学習の様子》

幼稚部「お店屋さんごっこの準備」



小1「みずであそぼう」



小2「かんさつ名人になろう」



小3「太陽の光」



小4「電池のはたらき」



小5「ランの花」



小6「てこのはたらき」



中1「物体の姿とその変化」



中2・3「密度と浮力」



### 《楽しみにしていたお弁当の様子》



### 【今年度の進級調査より】

「子ども達が補習校で一番楽しみにしていることは何ですか」とお尋ねしたところ、ベスト4は次のとおりでした。「日本語を学ぶこと」、「友達に会うこと」、「補習校祭り・運動会の学校行事」、「季節の行事（こいのぼり集会、かるた大会など）」でした。普段の授業や休み時間、理科学習、社会科学習と続きました。子ども達が「日本語を学ぶこと」を一番楽しみにしていることをあらためて感じました。

子ども達が楽しみにしていることを踏まえて、今後の補習校運営に生かしていければと考えています。



## 全校朝会のスピーチから 11月18日

中学部3年 小林龍宝くん



みなさんこんにちは。中3の小林龍宝です。僕は、卓球を毎日練習しています。そんな僕は、「なぜ練習が大切なのか」についてお話をしたいと思います。練習は新しいことを学ぶときにすごく大事なのです。最初は上手くいなくても、練習を続けることでどんどん上手になれるのです。たとえば、新しいスポーツを学ぶ時、最初は難しいけれど、毎日練習することでどんどん上達することができるようになります。練習を続けると、自分の力が少しずつアップしていくのです。毎日ちょっとずつ練習することで、新しいスキルを身につけて、どんどん上達できます。

そして、練習は自信をつける手助けにもなります。最初はちょっとドキドキするかもしれませんが、練習を通して自分に自信を持つことができるのです。言葉やスキルを使ってコミュニケーションをとるとき、その自信が良い結果を生むこともありますよ。つまり、練習は学びを深め、スキルを向上させ、自信をつける大切なものなのです。新しいことを始めるときには、最初から完璧じゃなくても大丈夫。継続的な練習が成功へのカギを握っています。未来の自分を想像しながら、楽しんで努力してみんなで成長しましょう！ありがとうございました。

### 【補習校事務からのお知らせ】

年末年始の補習校事務のお休みについて、ご連絡します。



年内は12月1日まで、年始は1月17日から業務開始いたしますので、よろしくお願いします。

### 【校長からのお礼とお願い】

保護者の皆様には、3学期大変お世話になりました。皆様方のおかげで無事に終業の日を迎えることが出来ました。新学期に子ども達が笑顔で登校できるように、ご支援のほどよろしくお願い致します。この長い夏休み（約一ヶ月半）の間、家庭などで英語の環境になると、子どもは日本語をすっかり忘れてしまいます。逆に、この休みを利用して日本語を学ぶ機会を増やすと、驚くほど日本語力が伸びると考えます。そこで、保護者総会などでお話をしましたが、意識をしてご家庭で日本語に触れる機会を多くもってください。そのことが四学期からの「やる気」につながると思います。

それでは、少し早いですがよいお年をお迎えください。引き続き、新年もよろしくお願い致します。

## 3・4学期の主な予定

- 12月...2日 第3学期終業式、幼稚部・小1入試面接、～夏休み～
- ...1月20日 第4学期始業式
- ...1月27日 幼稚部・小1入試面接（予備日）
- ...2月...3日 社会科学習日
- ...2月10日 かるた・百人一首大会（幼稚部：豆まき）、保護者参観
- ...3月...9日 卒業式、修了式、成績通知表配付



# 夏休み作品展募集について



いよいよ長い休みに入りますが、夏休み明けの4学期、下記の要領で「作品展」を開催いたします。先週、「夏休み作品展募集」について配付しましたが今年の補習校祭りで実施した「タレントショー」の図工・書道・自由研究編というイメージです。宿題ではありませんので、必ず提出する必要はありませんが、宿題を済ませ、余裕があれば挑戦させてください。一人何点応募しても構いません。

記

## 1. 作品について

(1) 図工部門・・・テーマは自由。スケッチ、デザイン、イラスト、ポスター、工作など。

絵画は、展示の関係でなるべくA4サイズでお願いします。

作品に、下の「氏名表」をクリップで留めて、提出してください。

(2) 書道部門・・・自由題ですが、書き方の教科書に書初めの手本があります。参考に

してください。市販の半紙使用。サイズ自由。用紙に、学年・氏名

を必ず記入してください。

(3) 自由研究部門・・・理科や社会など、調べたり観察したりしたものをまとめてみませんか。

「夏休みの旅行記」などでもいいです。

用紙の大きさ自由。学年氏名を必ず記入してください。

2. 作品の提出・・・令和6年1月20日(土)4学期始業式日に担任に提出

3. 作品の展示・・・令和6年2月10日(土)かるた・百人一首大会当日

4. 表彰・・・ジャンルごとに金賞、銀賞を選定し表彰します。

< 切り取り線 >

題	
学年・組	学年・組 ( )
氏名	氏名